

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	子どもの広場今池		
○保護者評価実施期間	2024年12月5日		～ 2025年1月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	88	(回答者数) 41
○従業者評価実施期間	2025年1月9日		～ 2025年1月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別支援を中心とした提供形態である為、 個々の発達に合わせた支援プログラムが提供できる	・個別支援、少人数型グループ支援 ・支援後のフォローアップ時間の確保(家族支援及び、家庭での状況聞き取りを含む)	・プログラムを定期的に見直す ・職員の研修 ・プログラム内容を保護者と共有しやすい環境をつくる
2	活動に集中して取り組める環境が整っている	・生活空間及び支援空間の環境設定(壁面をクリーム系の単色、児童が座る座席同士の間にはパーテーションを配置して隣を見えないようにする)	・プログラムの定期的な見直しと並行して備品や机、椅子の配置に改善可能な点はないか見直す
3	家族支援(フォローアップ)体制の充実	同法人運営の相談支援事業所及びクリニックと連携したフォローアップ体制を構築していることにより、より専門的な支援体制となっている	・家族支援の時間枠が確保できることを保護者へ周知する

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会及び家族向け研修など保護者間交流機会の提供及び周知状況	・現場の掲示板や事業所のインスタグラムで併設クリニックでの家族向けセミナー実施のお知らせをしているがそれ以外の発信が薄い	・周知方法の見直し ・事業所に来所する機会が少ない利用者にもより情報が周知されるような情報提供の方法を検討する
2	安全マニュアルを含む災害や感染症など事業所内マニュアルの周知状況	・各種訓練の実施報告やマニュアルの周知が利用者全員に行き渡る環境づくりが不足している	同上
3	地域の子供との交流機会	・区内の福祉フェスタへの参加及び児童同伴イベントを実施しているが、回数が少ない	・外出イベントの強化、近隣施設や車及び公共交通機関を利用する範囲への外出先施設を行き先として考えるなどアンテナの強化